



2019年10月16日

各 位

会 社 名 ホリイフードサービス株式会社 代表者名 代表取締役社長 飯田 益弘 (コード番号 3077) 問合せ先 取締役経営管理本部長 大貫 春樹 電 話 (029) 233-5825

2020年3月期 第2四半期累計期間業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2019年10月16日開催の取締役会において、以下のとおり、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期第2四半期累計期間(2019年4月1日~2019年9月30日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1.2020 年 3 月期 第 2 四半期累計期間業績予想の修正について 2020 年 3 月期 第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正(2019 年 4 月 1 日 ~ 2019 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想	(A)	3, 006	27	30	13	2円38銭
今回修正予想	(B)	3,005	19	23	△32	△5円77銭
増減額	(B-A)	$\triangle 1$	△7	△7	△42	_
増減率	(%)	△0.1	△28. 7	△24.8	_	_
(ご参考)前期実績		2 220	75	7.6	26	G III 44 €₽
(2019年3月期第2四半期)		3, 238	75	76	36	6円44銭

2. 業績予想の修正理由

売上高は、業態変更の他、広告宣伝及び販売促進の強化により、新たに決定した閉鎖店舗にかかる減収はあったものの、全体としましては、ほぼ予想どおりの売上高となりました。

しかしながら、販売促進の強化費用及び業態変更店舗の追加による初期費用の増加等により、販売費及び一般管理費が増加し、営業利益及び経常利益は計画を下回り推移いたしました。

また、業績不振店舗の閉鎖を当初計画の2店舗に加え、新たに5店舗の閉鎖を決定いたました。本閉鎖の決定に伴い、減損損失及び店舗閉鎖損失等の合計61百万円の特別損失を計上したことにより、四半期純利益は当初予想を下回り推移いたしました。

よって、2019年5月15日に公表しました2020年3月第2四半期累計期間の業績予想を修正いたします。

(注)業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。